



R4. 6. 8 事前オリエンテーション5年部の様子

メモ,メモ,メモ

説明で聞いたことをメモする姿。大切だ
と思うことを考え,しっかりと聴き逃さ
ないようにすることは,学級経営や授業
にも繋がる大切な姿勢です。



R4. 6. 27 全体オリエンテーションの様子

目的意識

自分は教育実習で何を学ぶのか？目的を持って過ごす5日間と無目的で過ごす5日間では、成長はどう違うだろう？



R4. 6. 27 ドリーム祭り準備集会の様子

子どもと一緒に

膝を付き合わせながら子どもと一緒に作業をしてみる。心の距離が縮まり、子どもの考えていることが見えてくるかもしれない。



R4. 6. 27 5年部代表授業研指導案審議の様子

ゴールをイメージ

授業のゴールを自分たちで議論する姿。
付きたい力へつながる，目的意識・相手意
識を大切にしてイメージする。見本とな
る姿勢です。



R4. 6. 29 5年教室朝の時間の様子

仕事を体験する

朝の教室，宿題チェックをどんどんしています。教師の仕事は授業だけではありません。積極的にいろいろな仕事を体験してみましょう。

① さとうの入った飲み物について考えよう!

さとうをとりすぎると
どうなるかな?

せがのびない
とうにやぶよう
おなかもこわす

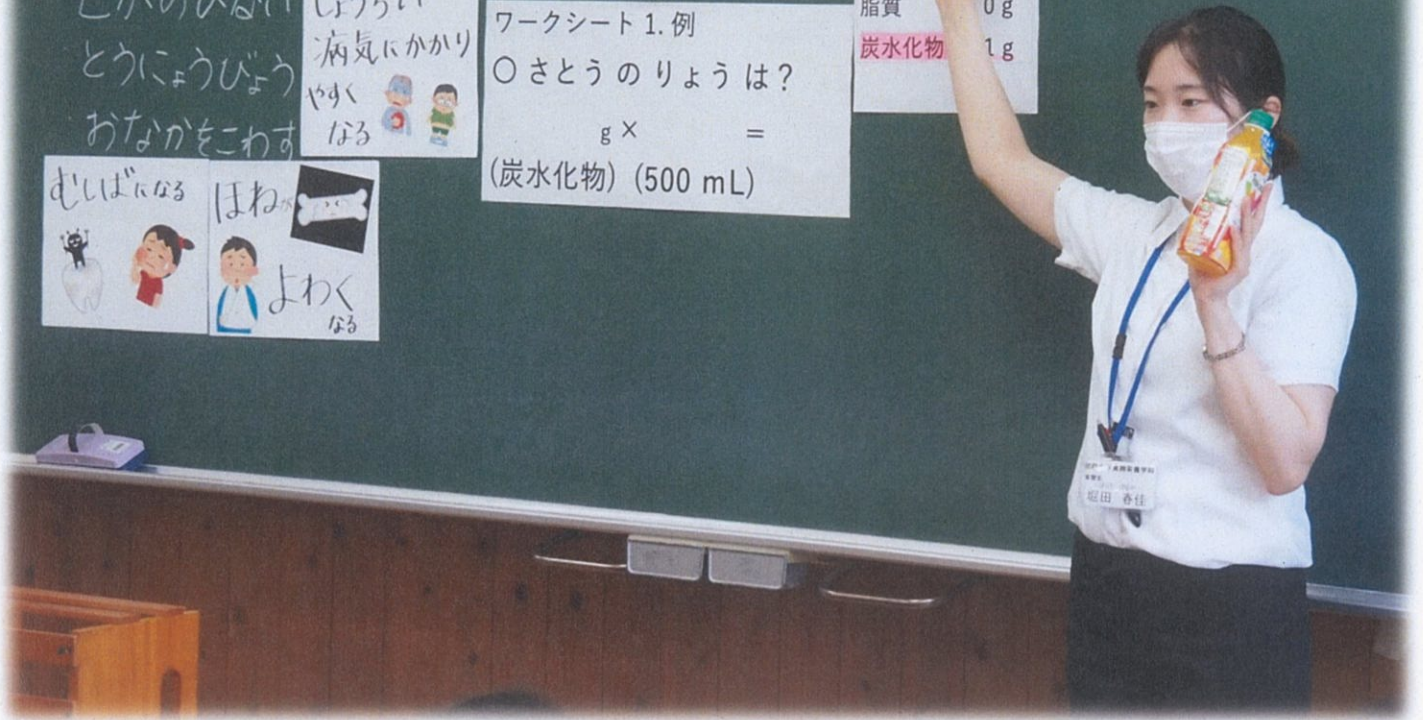
しょうがい
病にかかり
やくばる

むしばになる
ほねのよわくなる

原材料名 (多い順)
果実 (オレンジ (ブラジル)、
りんご、パイナップル、レモン)、
砂糖類 (果糖ぶどう糖液糖、砂糖)...

ワークシート 1. 例
○ さとうのりょうは?
g × =
(炭水化物) (500 mL)

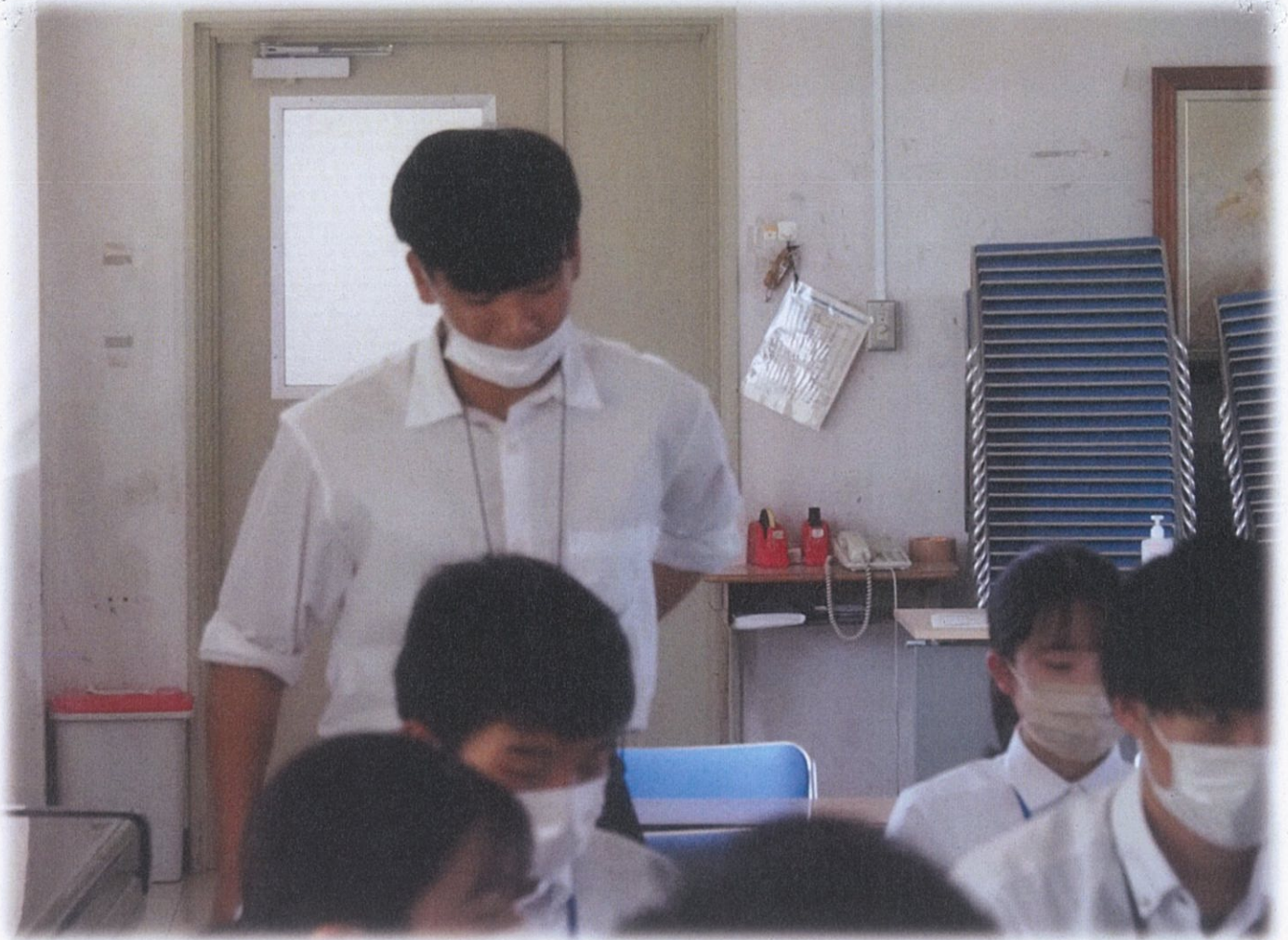
栄養成分表示
(100 mL 当たり)
エネルギー kcal
たんぱく質 0 g
脂質 0 g
炭水化物 1 g



R4. 6. 30 4年2組栄養教諭研究授業の様子

挑戦者

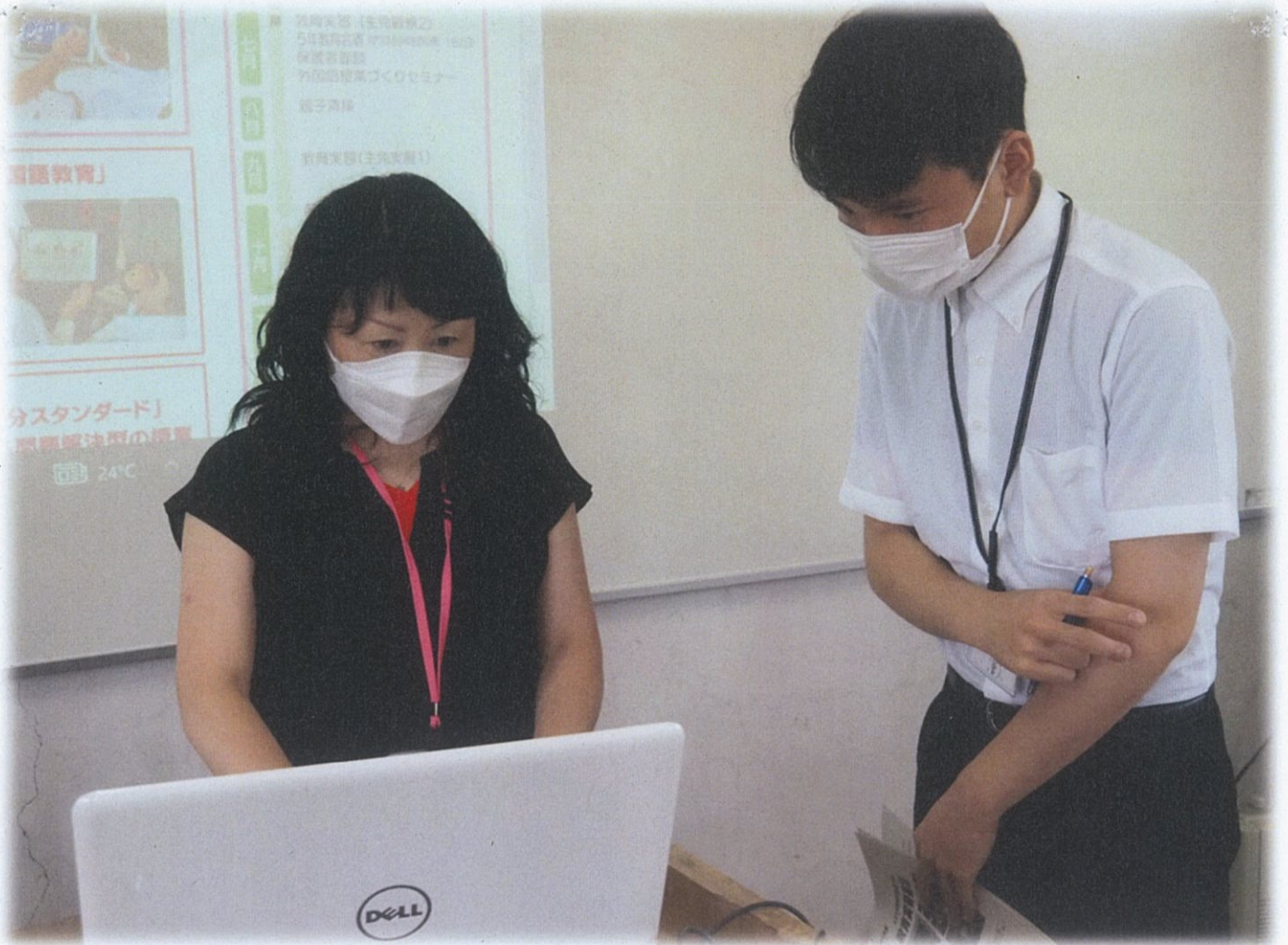
自分で作った指導案で授業に挑戦する。
子どもの前に立つプレッシャーを感じながらも、
全力で取り組んだことは、きっと
大きな力になるはずです。



R4. 7. 1 観察実習全体振り返りの様子

口火を切る

全員の前で自分の意見を話すことは、簡単ではない。だからこそ、最初に口火を切って話をした姿に、勇気・意欲・素直を感じました。



R4. 7. 4 全体オリエンテーション後の様子

そのままにしない

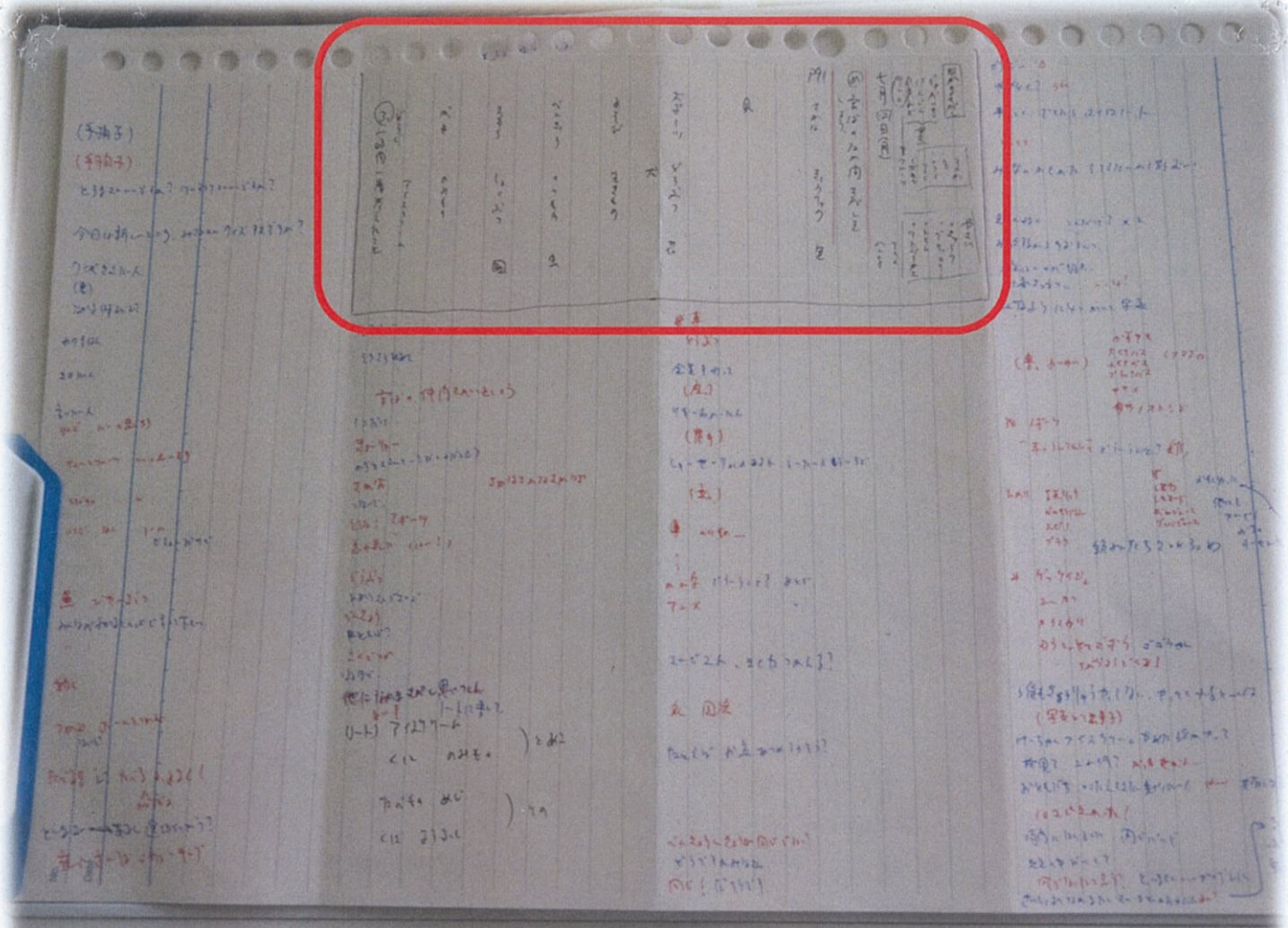
分からないことや気になることがあれば、質問をする。そのままにしないで、自分から解決を図ることが大切。小さな事を大事にしないためにも。



R4 7. 4 全体オリエンテーションの様子

傾聴②

うなづきながら話を聴く。話をする人にとっては心強い姿です。自分が子どもたちの前に立って話をする時、それが実感できるはずです。



R4. 7. 4 2年部のある実習生の授業記録

記録する力

授業観察をして記録に残す。板書まで書いている。教師の言動、児童の言動…見取るポイントはたくさん。客観的に自分の授業を見る力を付けるためにも記録を。



R4. 7. 7 朝のあいさつ運動の様子

輝く一人

一人であいさつ運動に参加する。誰もしていなくても、自分が必要だと思ふことを考えて進んです。意志の強いその姿は、輝いています。



R4. 9. 5 5年部代表授業研指導案審議の様子

児童に合わせて

夏休み中に作成した代表授業研の指導案を練り直す。大切なのは児童の思考や実態に合っているかどうか？担当の先生の話に耳を傾け，仲間で考えていこう。



R4. 9. 7 3年部算数授業の様子

初めの一步

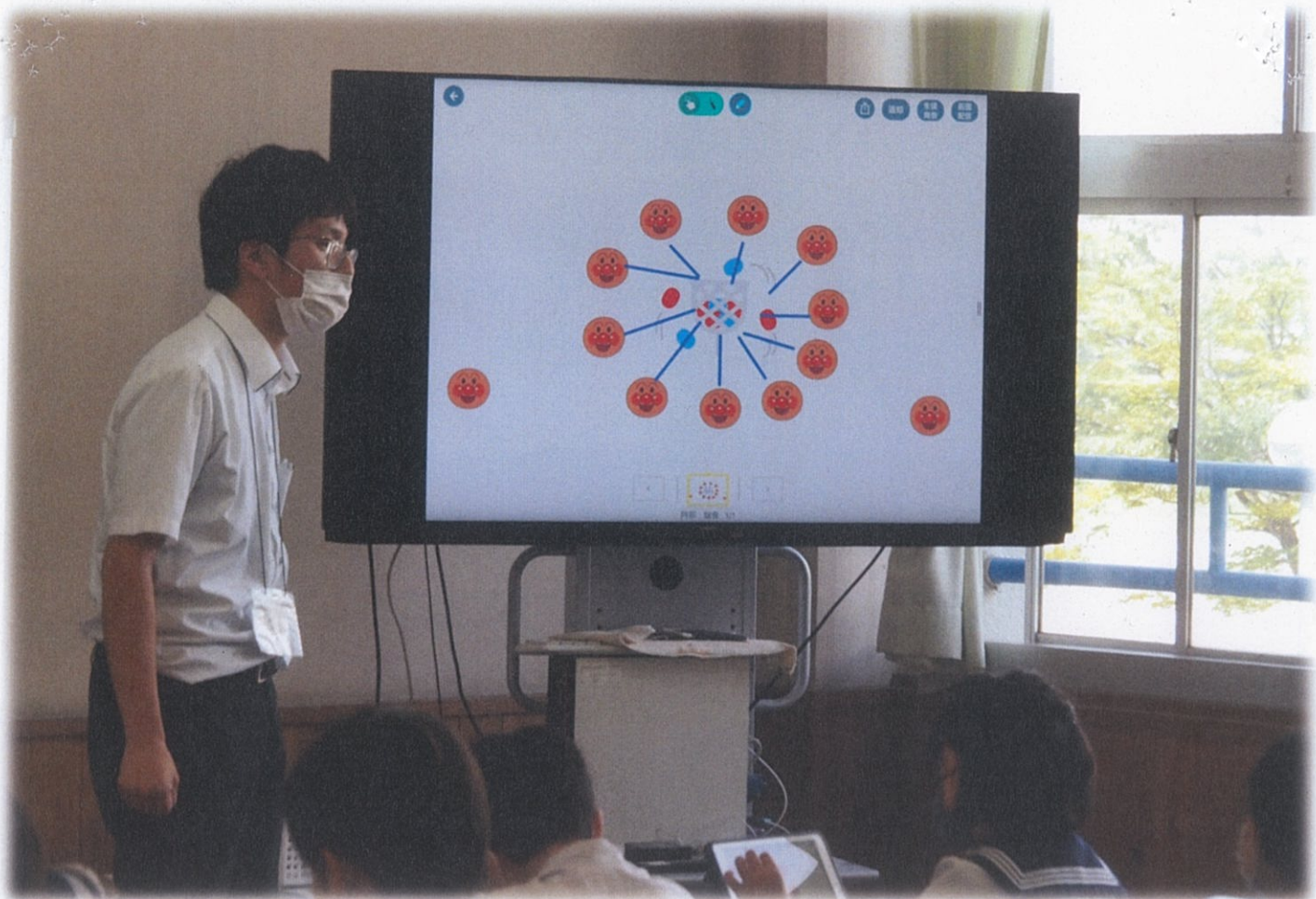
子どもたちの前での初めての授業。きっと緊張したことでしょう。誰でも最初はあるのです。勇気を持って挑戦したことが、次に繋がるでしょう。



R4. 9. 9 3年部朝の活動の様子

子どもと共に

子どもたちだけに任せず一緒に活動をする。子どもたちのがんばりや苦勞を共に感じることで、見取りの質もレベルアップができそうです。



R4. 9. 9 3年部算数授業の様子

ICT を活用する

一人一台端末を活用した学習は、これからの授業では必須。端末を取り入れた授業を考え、果敢にチャレンジしてみることは、時代に合った実践です。



R3. 9. 2 指導案作成の様子

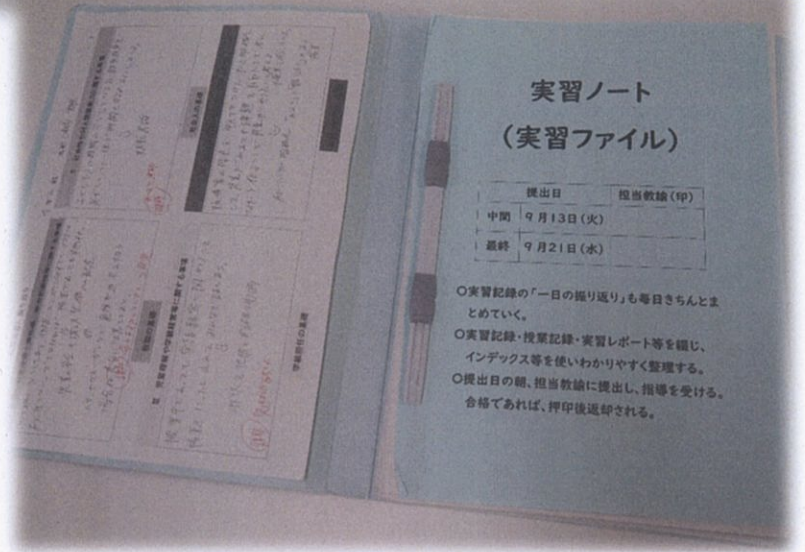
自分で指導案を作る

自分の力で指導案を作る。授業で子どもたちに付けたい資質・能力は何かを考えて、ねらいや学習活動を書いていく。自分で指導案を作る＝自分で授業を作る。

実習ファイル

率先垂範

(自ら率先に見本を示す)

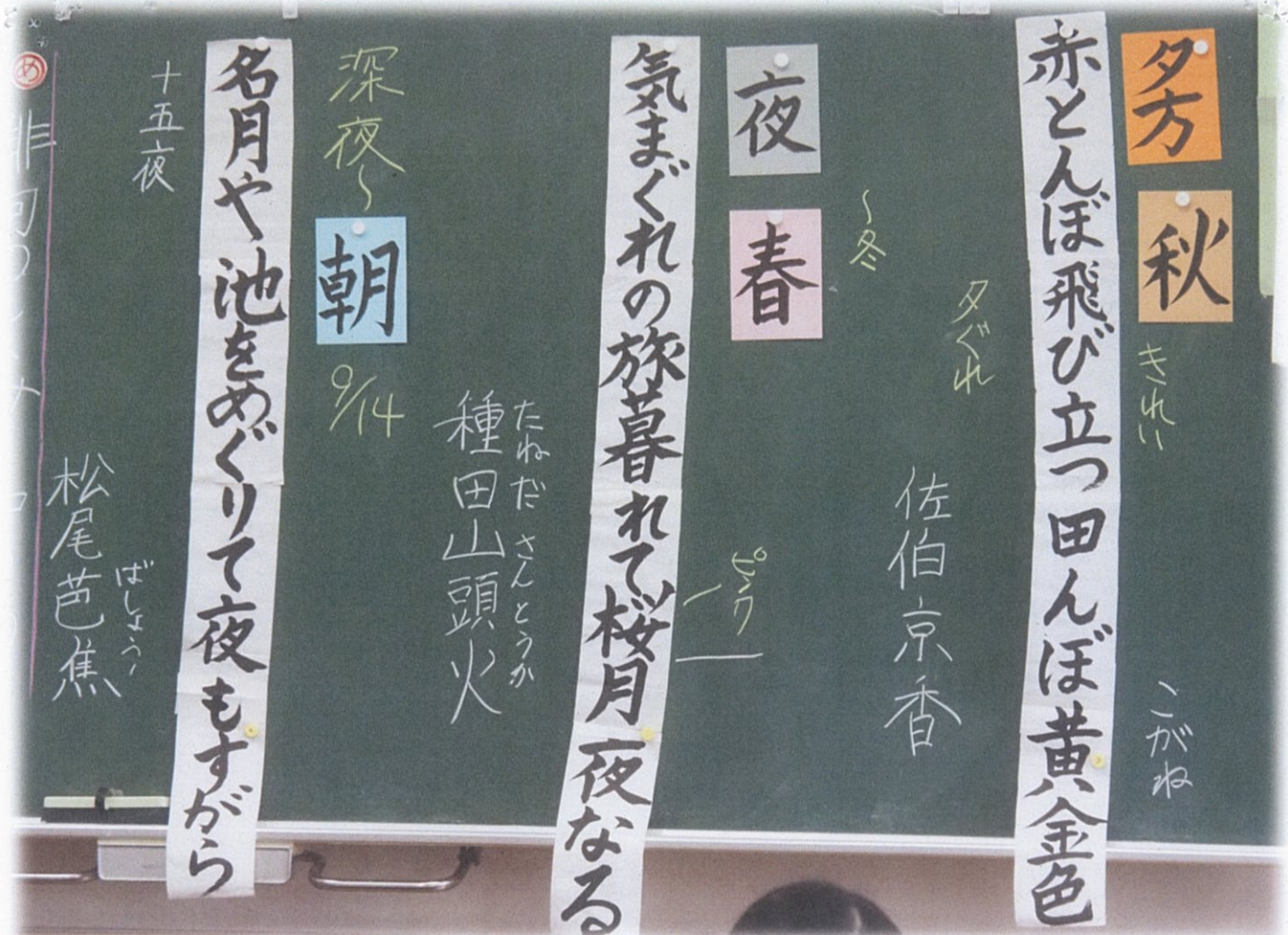


R4. 9. 13

4年部実習ノートの様子

実習ノートは宝箱

実習ノートの表紙にある言葉や表紙裏の観察実習のふり返りに意気込みを感じます。実習ノートは宝箱。宝物でいっぱいになるように後半も Fight!!



R4. 9. 14

5年部国語科授業の様子

特技を生かす

自分の得意なことは何かを考えてみる。
きっと授業に生かせることが、たくさん
あるはずです。どんどん自分の特技を活
用していきましょう。

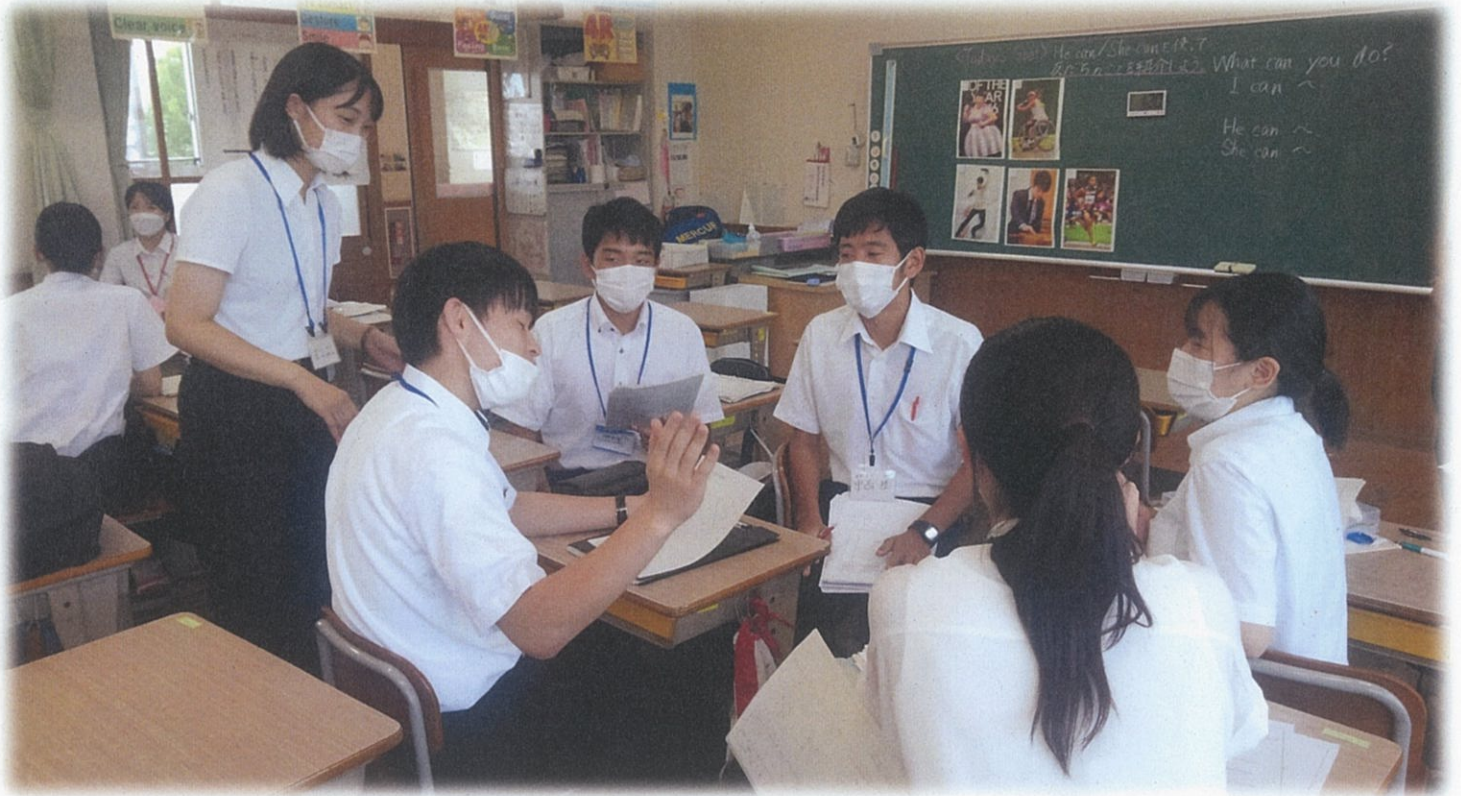


R4. 9. 14

4年部国語科代表授業研指導案審議の様子

客観的に

授業を録画した動画で振り返る。授業をやっている時に気付かなかったことも、後で確認すれば分かることもあるはずで
す。客観的に授業を見直してみましよう。



R4. 9. 14

5年部外国語代表授業研指導案審議の様子

模擬授業

授業をする前に試しに自分たちで授業をやってみる。子どもたちの気持ちになって、考えてみることで、見えてなかったことが明らかになるかも。



R4. 9. 16

5年部代表授業研の様子

吸収力

外国語の学習で附属小が取り組んできたやり取りを繰り返す漆塗りの授業展開を身に付けている。短時間で、できるようになる高い吸収力。



R4. 9. 20 キラキラ掃除の様子

観察力を磨く

キラキラ掃除で子どもたちにがんばりを伝える。どんな素晴らしい姿があったのかを話すために、見逃さない観察力を磨く。子どもたちのやる気アップのために。



R4. 10. 25 | 1年部授業研の様子

血となり肉となる

観察実習や中学校の実習の経験を生かす。代表授業研の話し合いや模擬授業、板書指導案から、これまでの学びが感じられます。着実に力が身に付いています。



R4.10.26

4年部代表授業研指導案審議の様子

やってみよう

代表授業の教材研究。理科室にある実験器具を使って予備実験をしてみる。いろいろとやってみようという気持ちで、授業力の向上に繋がります。



R4. 10. 26

2年部授業観察の様子

一日の長

教職入門ゼミの1年生と一緒に授業観察を行う。進んで児童の側に行き、発言を聞き取ろうとする姿は、初めて実習に参加する1年生のよいお手本でした。



R4.10.26 4年部代表授業研指導案審議の様子

輝く主体性

代表授業研までの授業を自分たちで創り上げるという意識を持ち、どんどん自主的に準備を進めていく。実習の目的達成に向けての意欲が強く表れています。



R4. 10. 27 朝のあいさつ運動の様子

目的を持って

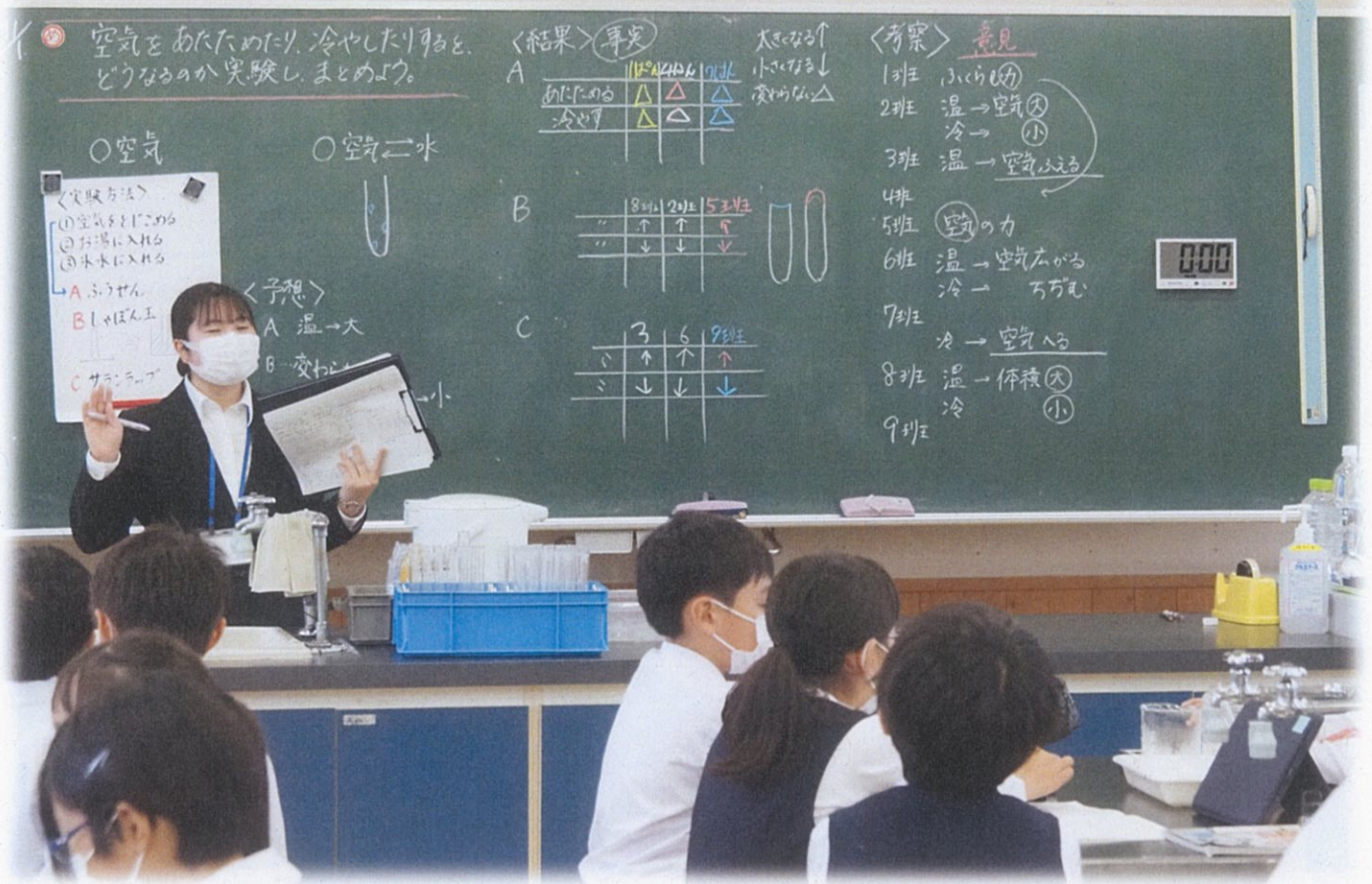
「3つの取組の全てを経験したい。」という目的を持ち、朝の挨拶運動に参加する。主体的に行動する姿に、実習で多くのことを学ぼうとする意欲が感じられます。



R4. 10. 27 4年部授業の様子

目的ある机間指導

話し合う子どもの言葉に耳を傾ける。「どんな意見を出し合っているか」「どんな考えを持ったのか」などを丁寧に見取るとは、その後の展開に直結しています。



R4. 11. 1 4年部授業の様子

まねる⇒まねぶ⇒まなぶ

実習生の仲間の授業を見て、板書を分かりやすいものに改善していく。よいものはまねして、どんどん吸収することが自分の成長への近道になっています。



R4. 11. 1 5年部授業の様子

元気ハツラツ

授業する上では、雰囲気づくりも大切。先生が明るく元気よく、子どもたちに話しかけることが、子どもたちの学習意欲のアップに繋がっていました。



R4. 11. 2 キラキラ掃除の様子

子どもに投げかける

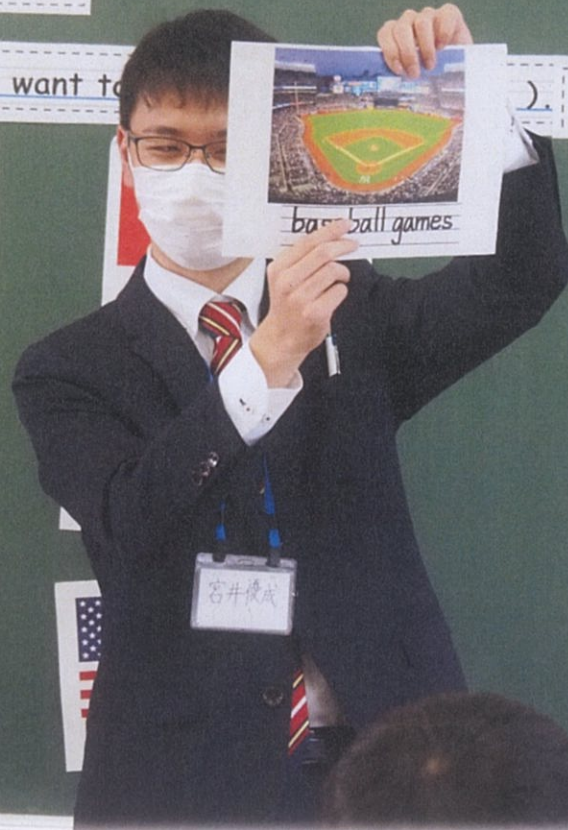
掃除の様子で見取った課題を子どもたちに直接伝えるのではなく、子どもたちに投げかけて考えることができるようにする。指導の有効な手立てです。

goal カレンダーをつくるために、いろいろな国でできるこ

o you want to visit?

I want to

We can eat (



R4. 11. 2

6年部授業の様子

一歩踏み出す

外国語の授業にチャレンジする。果敢に
勇気を持ってやってみた経験が、自信に
繋がります。一歩踏み出して、できること
に今のうちに挑んでおこう。



R4. 11. 2 4年部授業の様子

本気を引き出す発問

道徳の授業で「赤鬼と青鬼の間に友情はある?」について、子どもたちが本気で意見をぶつけ合う。自分たちで意見をどんどん出し合い、考えを深めたいくなる発問。



R4. 11. 4 中休みの様子

考動カ

自分の担当学年の児童でなくても、転んでいる子どもを見つけたら助けに動く。何をすべきなのかを自分で考え、判断し、動くカこそ求められる力です。



R4. 11. 4 5年部代表授業研指導案審議の様子

ブラッシュアップ

2回の先行授業を元に代表授業研に向けて、最後まで授業で使う資料に向けて検討をする。つけたい力を見童がつけられるようにするために、最適なものを選ぶ。



R4. 11. 4 | 1年部授業の様子

協働的な学び

児童一人ひとりの個性・資質を生かし、友だちと協働する。異なる考え方を友だち同士で共有したり比較したりして、多面的・多角的に児童の思考を促す。



R4. 11. 7

4年部代表授業研事後研の様子

広がる視野

パネラーとして指定討論に参加する。他学年の実習生と意見を交流する中で、視野が広がり、更なる学びに繋がる貴重な体験になったようです。



R4. 11. 8

2年部代表授業研事後研の様子

ねらいの達成

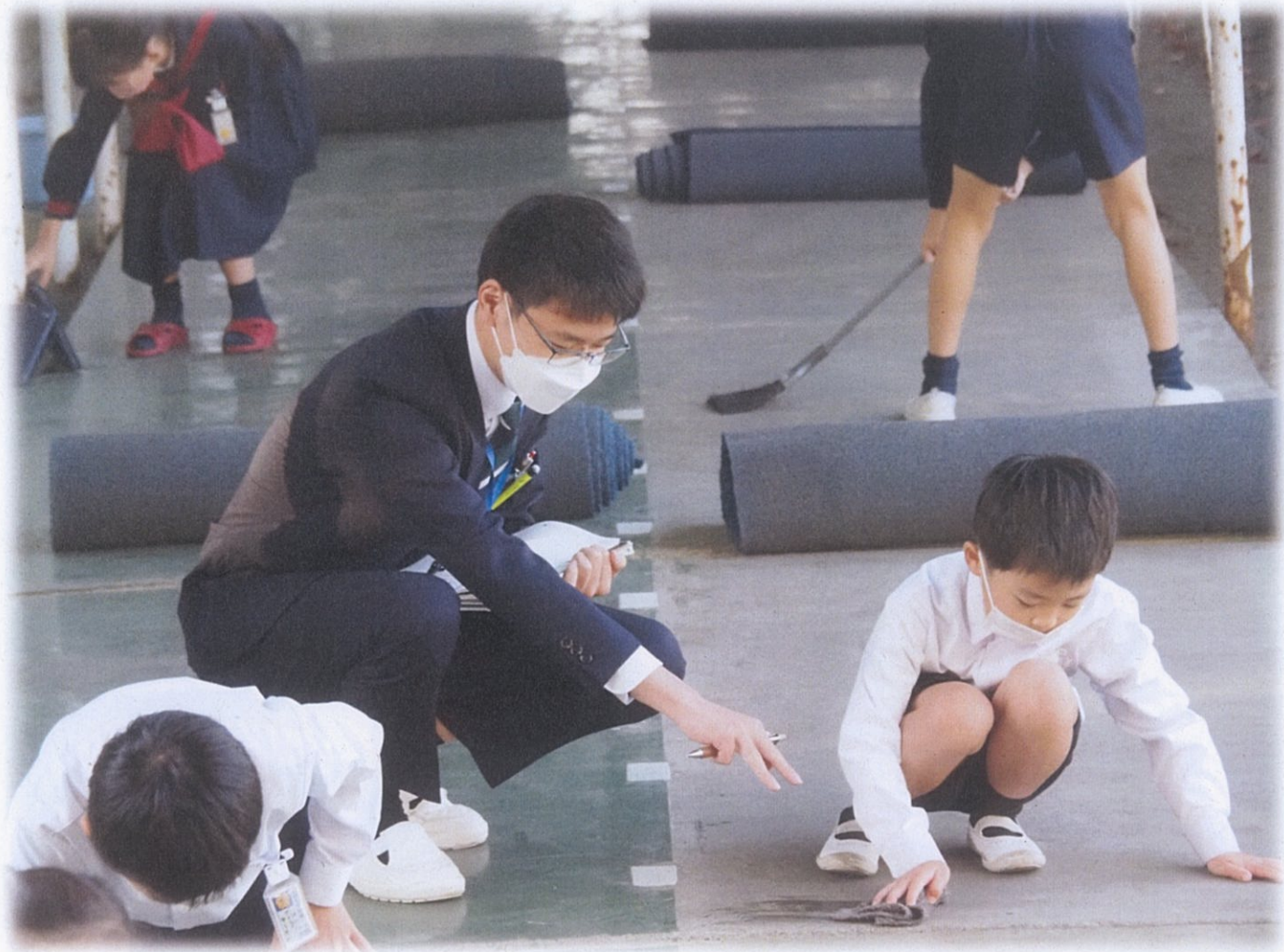
ねらいの達成ができたのかを児童の姿から振り返ってみる。指導案や授業記録を見返ししながら、有効な手立てや改善策を検討することが授業改善に繋がる。



R4. 11. 8 2年部代表授業研事後研の様子

積極性

授業で気付いたことや感じたことを伝え合う。積極的に語ることで、授業者も参加者もみんなが学び合える貴重な時間になります。



R4. 11. 8 キラキラ掃除の様子

一人ひとりを大切にする

子どもたちの姿をていねいに見取る。見るだけでなく、きちんと気付いたことを伝えることは、一人ひとりを大切にしたい指導になっていきますね。



R4. 11. 9 | 1年部グローバルタイムの様子

がむしやら

がむしやらになって子どもと一緒に授業に取り組む。ひたむきにチャレンジした経験こそが、本当の自分の力になっていきます。



R4. 11. 11 終末反省会の様子

達成感を得る

実習で得た成果と課題をもとにこれからの取組を考える。4週間を真剣に取り組んだからこそ、話も尽きませんでしたね。達成感を得た表情がよかったです。